

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和4年4月14日(2022.4.14)

【国際公開番号】WO2021/039877

【出願番号】特願2021-542984(P2021-542984)

【国際特許分類】

C 0 9 J 7/38(2018.01)

C 0 9 J 201/00(2006.01)

B 3 2 B 27/00(2006.01)

C 0 8 F 297/04(2006.01)

10

【F I】

C 0 9 J 7/38

C 0 9 J 201/00

B 3 2 B 27/00 M

C 0 8 F 297/04

【手続補正書】

【提出日】令和4年3月17日(2022.3.17)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基材層と、当該基材層の両面に粘着層とを備える粘着テープであって、
前記基材層は、厚さが10～100μm、破断強度が20～90MPa、破断伸度が400～1500%、引張速度500mm/分で引っ張ったときの100%モジュラスが1～4.5MPaであり、

30

前記粘着層を形成する粘着剤組成物は、平均粒径が0.1～40μmのフィラー粒子を、
当該粘着剤組成物100質量%に対して1～40質量%含有することを特徴とする、粘着
テープ。

【請求項2】

前記基材層のゴム硬度が60～90Aである、請求項1に記載の粘着テープ。

【請求項3】

前記基材層の破断伸度が400～1000%である、請求項1または2に記載の粘着テープ。

【請求項4】

前記基材層が、スチレン系ブロック共重合体又はその水素添加物を含む、請求項1～3の
いずれかに記載の粘着テープ。

40

【請求項5】

前記基材層は、ハードセグメントXとソフトセグメントYとから少なくとも構成されるブ
ロック共重合体の水素添加物を含み、

前記水素添加物中の前記ソフトセグメントYが、直鎖状の構造単位と側鎖を有する構造単
位とのランダムコポリマーで構成される、請求項1～4のいずれかに記載の粘着テープ。

【請求項6】

前記基材層が、重合体ブロック(A)及び重合体ブロック(B)から少なくとも構成され
るブロック共重合体の水素添加物を含み、

前記重合体ブロック(A)は、スチレン系化合物に由来する構造単位を主体とし、

50

前記重合体ブロック (B) は、直鎖状の水添ブタジエン構造単位 (b 1) と側鎖を有する水添イソプレン構造単位 (b 2) とのランダムコポリマーで構成されるブロックである、請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の粘着テープ。

【請求項 7】

前記基材層が、スチレン - エチレン / ブタジエン - スチレン共重合体 (S E B S) 又はスチレン - エチレン - エチレン / プロピレン - スチレンブロック共重合体 (S E E P S) を主成分に含む、請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載の粘着テープ。

【請求項 8】

前記フィラー粒子の含有量が前記粘着剤組成物 100 質量 % に対して 3 . 5 ~ 40 質量 % である、請求項 1 ~ 7 のいずれかに記載の粘着テープ。

10

【請求項 9】

前記粘着剤組成物に含まれる粘着剤樹脂が、アクリル系粘着剤樹脂、ゴム系粘着剤樹脂、及びウレタン系粘着剤樹脂からなる群から選択される樹脂である、請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載の粘着テープ。

【請求項 10】

2.5 % 伸長時応力が 0 . 15 ~ 8.2 MPa である、請求項 1 ~ 9 のいずれかに記載の粘着テープ。

【請求項 11】

引き伸ばして剥離可能な、請求項 1 ~ 10 のいずれかに記載の粘着テープ。

20

30

40

50